

## 薬物乱用防止教育

### (1) 目標

- ・薬物による健康被害や人間の成長発達に及ぼす影響についての理解を深め、自らの心身の健康保持の重要性を考えながら、薬物乱用防止についての関心を高める。
- ・自己を客観視して欲望・欲求を抑え、薬物をすすめられた際に毅然とした態度で断ることができるような意志表示や行動について学び、自分の心や体を大切にできる態度を育てる。
- ・違法薬物の使用により、自分の人生だけではなく家族や親族、地域等への影響が計り知れないものであることを知り、薬物乱用防止の意義を理解させる。

### (2) 対象及び内容

(対象) 第6学年

(内容) 警察職員による薬物乱用防止教室の開催

### (3) 事前指導

- ・学級活動において、未成年者の飲酒及び喫煙、薬物乱用が、心身の健康に深刻な影響を及ぼすことを指導する。
- ・薬物乱用防止教室において、講話を聴く際の課題意識を喚起するため、新聞記事等の資料を用いて、薬物乱用による実際の事件、事故を紹介する。

### (4) 実施内容例

- ①講師紹介（和歌山県警察署生活安全課少年係）
- ②健康被害や人間の成長発達に及ぼす影響等についての説明
- ③DVDの視聴（薬物依存の実態と怖さ、人生を狂わす恐ろしい魔物としての薬物等）
- ④薬物乱用の違法性と社会的影響についての説明
- ⑤薬物を受け入れない強い意志と表現方法についての話し合い
- ⑥質疑応答及び学習の振り返り

### (5) 事後指導

- ・薬物指導強調月間を設定し、児童に薬物乱用防止教室での学習を振り返らせるなどの、取組を行う。
- ・保護者への資料配付や懇談会での話題提供等、家庭での薬物乱用防止に向けた啓発に努める。

### ～薬物乱用防止教室開催の進め方～

※ 薬物乱用防止教室を開催するに当たっては、学校側が主体となって企画・運営を行う。

|         | 企画  | 打合せ  | 準備  |
|---------|---|--|---|
| 学校内     | 学級担任、教務主任、保健主事や養護教諭などを中心に、薬物乱用防止教育の一環として「薬物乱用防止教室」を企画する。<br>・どのようなテーマで<br>・いつ<br>・だれを講師に<br>・学校側の責任者は | 「薬物乱用防止教室」の実施に向けて、全教職員の共通理解を図り、事前指導等について話し合う。また、「保健」の教科書や薬物乱用防止教育にかかわるビデオ、パンフレットなどの資料を準備し、薬物乱用防止教室の講師予定者との打合せに備える。 | 当日児童に配付する資料や使用する視聴覚機材を準備する。必要な場合には実態調査、事前学習・事前指導等を行う。運営、司会、記録、講師の補助など、教員間での役割分担をする。 |
| 関係者との調整 | 「薬物乱用防止教室」の企画に合わせて、関係機関に講師の派遣を依頼する。<br>・事前打診<br>・正式依頼状送付<br>・打合せ日程調整                                  | 「薬物乱用防止教室」の講師予定者と当日の運営方法や指導内容等について打合せを行う。<br>・詳細な日程<br>・講師と学校の役割分担<br>・準備品等  | 講師の送迎方法、資料や視聴覚機材についての最終確認を行う。<br>教員との役割分担についても確認する。                                 |

|         | 実施   | 事後指導   | 評価まとめ  |
|---------|--|--|--|
| 学校内     | <p>児童を「薬物乱用防止教室」の実施場所に誘導し、「薬物乱用防止教室」の趣旨の説明、講師の紹介等を行う。</p> <p>事前の役割分担に基づいて運営責任者を中心に「薬物乱用防止教室」を実施する。</p> | <p>「薬物乱用防止教室」を踏まえて、保健、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間に関連した授業や指導を行う。</p> <p>「薬物乱用防止教室」を受講した児童が、内容に対する疑問や質問を聞いたり、感想をまとめる。</p> | <p>「薬物乱用防止教室」を実施した成果や課題について担当者と話し合い、今後の薬物乱用防止教育や次年度の「薬物乱用防止教室」の参考とする。</p> <p>また、この結果を全職員に周知する。</p> |
| 関係者との調整 | <p>講師との最終確認を行い、「薬物乱用防止教室」を実施する。</p> <p>常に講師の補助が行える体制を整え、講師の指示に適宜対応する。</p>                              | <p>講師に「薬物乱用防止教室」の実施についての感想などをたずねるとともに児童の授業の感想などをまとめ、運営上の課題や児童の事後指導などについてまとめを行う。</p>                            | <p>講師及び講師の所属先に礼状を出し、今後の協力を依頼する。</p> <p>また、必要に応じて「薬物乱用防止教室」のまとめや児童の感想文なども送付する。</p>                  |